

【第2期】PoC Ground Tokyo 実証実験に関する企画提案書（記載例）

PoC Ground Tokyoにご応募いただき、誠にありがとうございます。

本実証実験に関する企画提案書への記載は簡潔に記載頂きますよう、お願いいたします。

※企画提案書は全部で15ページ以内に収めてください。

社名		
代表者・役職及び氏名		
連 絡 先	部署名	
	担当者名	
	住所	
	電話番号	
	FAX番号	
	メールアドレス	

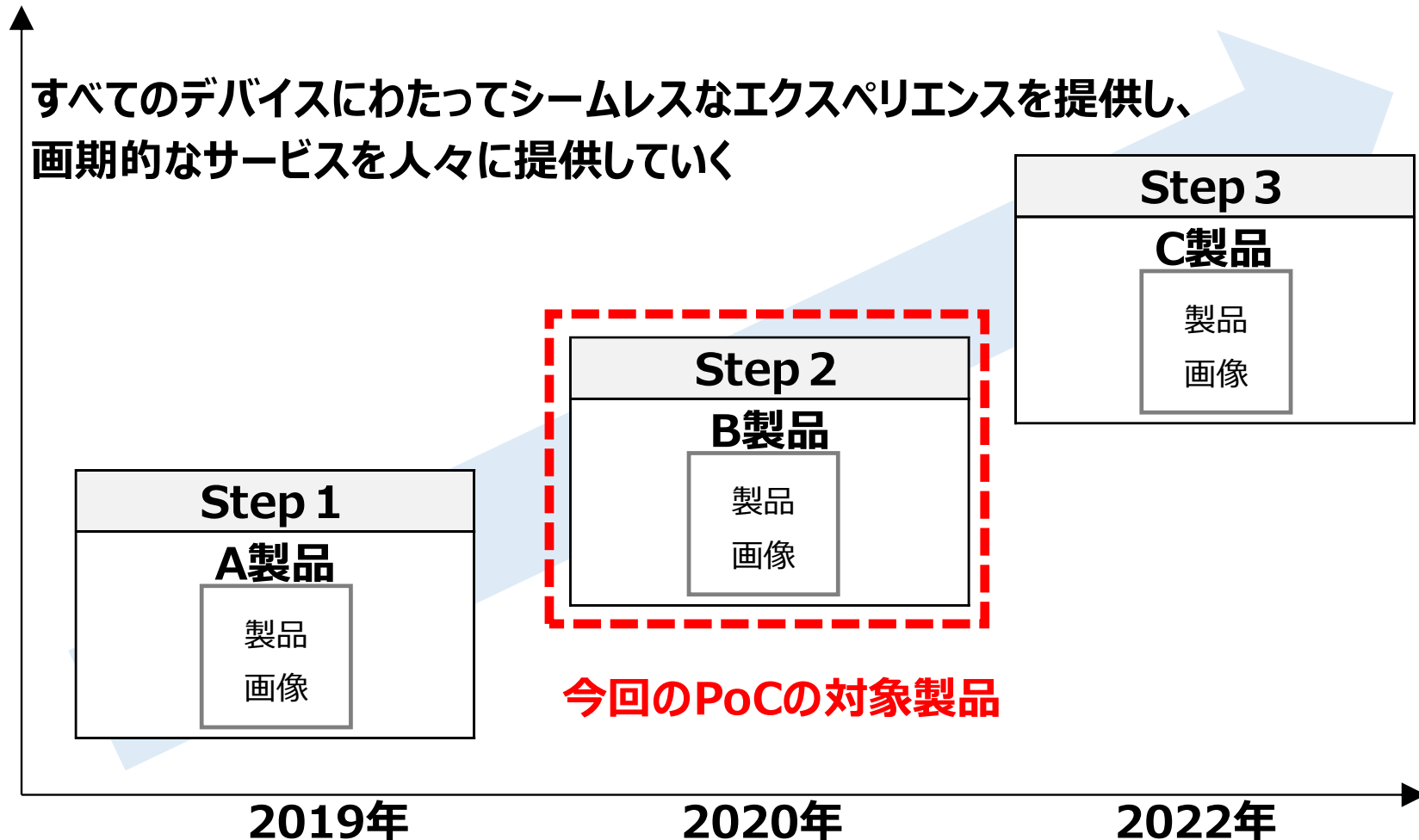
企画提案者の情報

社名	
本社所在地	
設立	
資本金	
従業員	
株式市場	
事業内容	
ホームページ	

企画提案者のミッション・ビジョン

- 企業のミッションや存在意義を記載してください。
- 自社が大きく成長するためロードマップを記載してください。なお、その成長のために今回応募する実証実験がどのような位置づけにあるのかが分かるよう記載してください。（記載例）

（例）XXX社ロードマップ



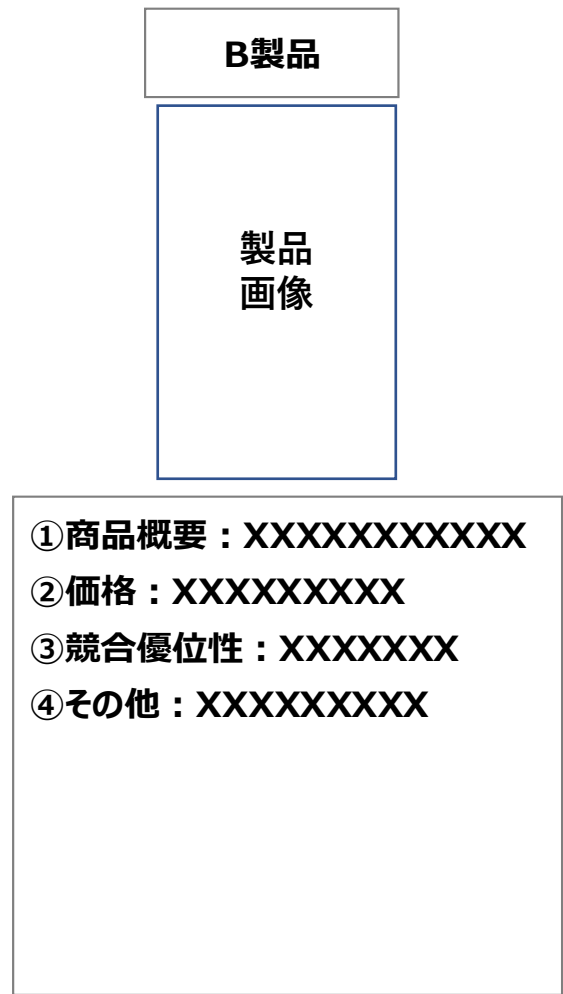
実証実験内容 ①事業目的

- 今回実証実験を行う事業を通して実現するイノベーションや社会変革、社会の将来像はどのようなものか、関連する社会的背景等も含めて、簡潔に記載してください。

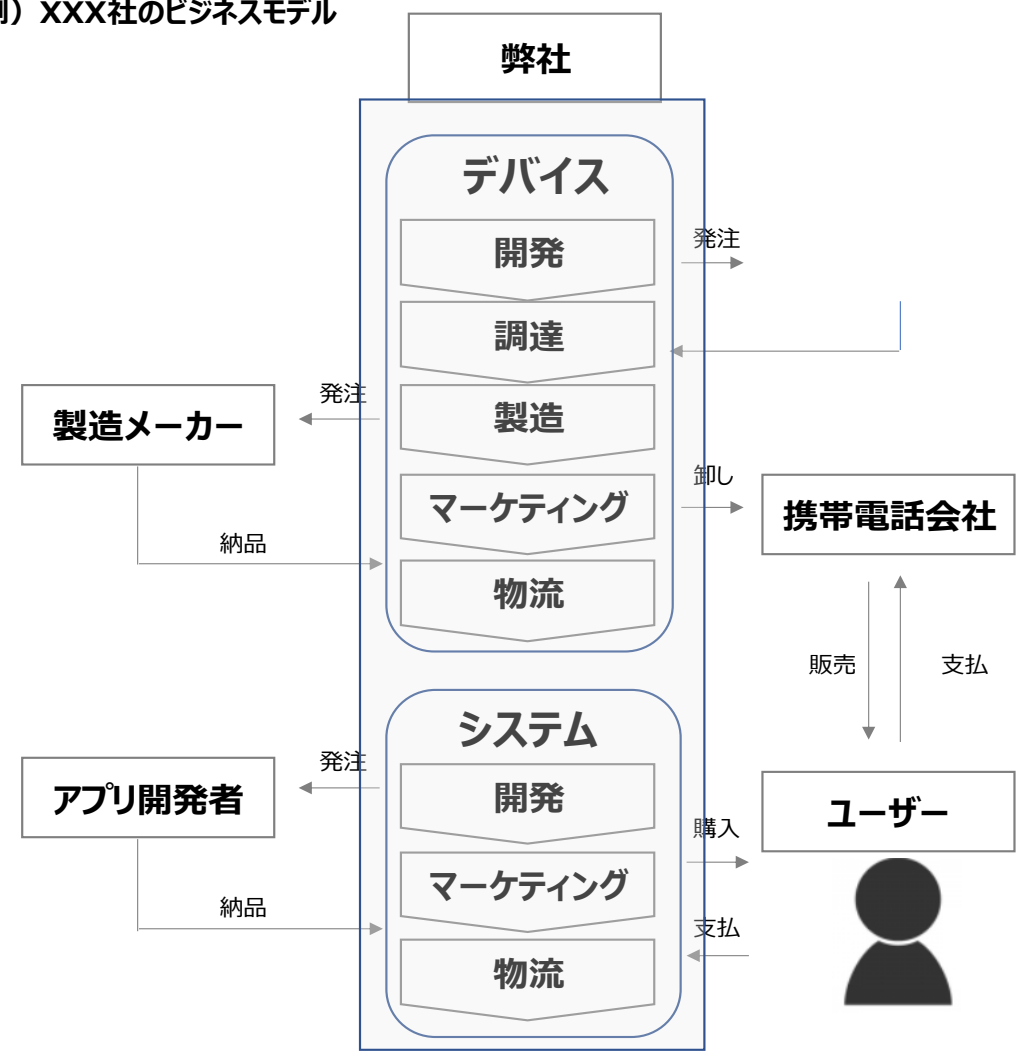
実証実験内容 ②事業化イメージ

- 今回実証実験を行う事業の最終プロダクトやサービスの内容について、ビジネスモデルや事業のスキームも含めて記載してください。（記載例）

(例) 最終プロダクト、サービス内容



(例) XXX社のビジネスモデル

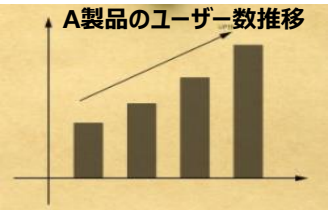
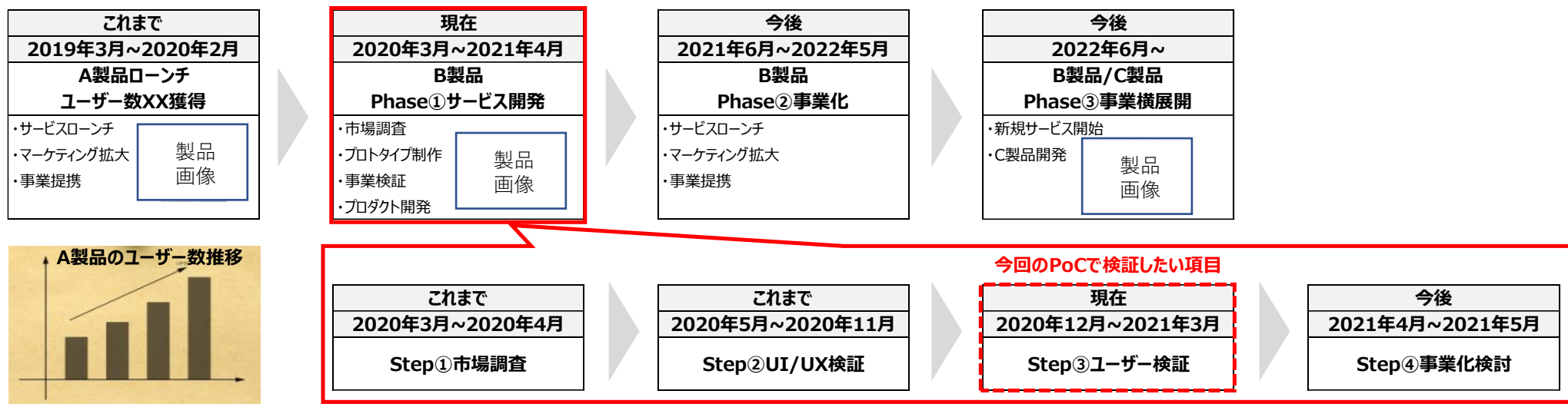


実証実験内容 ②事業化イメージ

- 事業化に向けたロードマップを記載してください。
- なお、事業化に向けてこれまで実施してきた内容、事業化の目標年次、マイルストーンが分かるよう記載してください。（記載例）

(例) 事業化に向けたロードマップ

・これまで：2019年X月にA製品をローンチし、延べXXのユーザー数を獲得
 ・現在：事業拡大のためにA製品で開発したXXXXの技術を活かして、B製品のサービス開発を進めている
 ・今後：主力製品のAと現在開発を進めているBを軸に、サービス提供エリアを拡大していく予定
 製品のユーザービリティ向上が事業拡大のハードルとなっているため、今回の実証実験ではその部分のユーザー検証をしていく



実証実験内容 ③概要、仮説

- 実証実験領域を、1.最先端IoT、2.シェアリングエコノミー、3.ヘルスケア、4.その他、から選択し、記載してください。
- 実証実験の概要および検証したい仮説、仮説の検証方法を記載してください。

実証実験内容 ④実施内容

- 想定している実証実験の実施場所や期間について記載してください。
また、すでに実施場所が決まっている場合には、その旨明記してください。
- 実証実験の準備、実施に関する工程計画を示してください。
- 実証実験の実施にあたり、連携を想定している企業や行政機関等を記載してください。
そのうち、すでに調整が進んでいる企業や行政機関等があれば、調整内容と調整状況を記載してください。

(記載例)

		7月	8月	9月	10月
場所		XX	XX	XX	XX
準備	〇〇				
	〇〇				
	〇〇				
実施項目	〇〇				
	〇〇				
	〇〇				
検証	〇〇				

連携先	調整内容	調整状況

実証実験内容 ⑤ 予算計画

- 予算計画は、実用最小限のプロダクトをベースに策定してください。
- 応募する実証実験にかかる費用の概算総額（税込）を示してください。
- そのうち、本事業で支出する経費について、以下のコースから選択し、可能な限り具体的な内訳を示してください。

- Aコース：100～300万円未満
- Bコース：300～500万円未満
- Cコース：500～700万円未満
- Dコース：700～1000万円

概算総額
万円（税込）

第1ターム	本事業での支出総額
コース	万円（税込）
項目A… 円（税込）	
項目B… 円（税込）	